

【地域密着型インターンシップ研修 報告書】

中間事務局名	NPO法人 素材広場	研修生名	カマチャン
研修の目的「何を体験したいか、そこから何を学びたいか」等、研修開始前に自身が目的としていたこと			
<p>一定の地域に1ヶ月住み込んで新しい体験をし、その地域に貢献する、介護のボランティアも充実感ありそうと思った。具体的に何がしたいか、できるか、不安。わからない。</p>			

研修の内容(特に印象に残っていること、実際の体験内容、等)

旅館の仕事、業務係と調理場、農園さんでの葉ちぎり。葉っぱはちぎり過ぎの感あり。玉まわしも初めての経験。近所に手間暇かけて、1ヶのりんごが食卓にのる。高くはたいてか……と感じた。旅館の裏側、迷路のようが迷ってしまった。両方とも体力が必要な仕事。(100%出さなくていい)

研修の目的の達成状況

目的が薄かった分、弱い。福島県をもっと知って欲しい。訪れて欲しい、と思うだけで具体的にたっていない。やはり、観光の方かな……。

研修全体の総評(自由記入)

課題、目的があると強くなる。普通なら尻こみずきとこぼれとんどん連発でできた。相手の方マもイヤからずにとんどん答えてくれ、教えてくれた。そして最後には頑張ったね!と励まされた。人の心の暖かさに、沢山の光を見た。